

第8学年 学年だより

個を**活**かし
集団を**生**きる



令和7年11月21日(金)

板橋区立板橋第三中学校

第8学年だより 第27号

「心のもち方」について

期末考査の結果が返却されていますが、結果はどうだったでしょうか。手応えを感じた人も、悔しい思いをした人もいるでしょう。大切なのは、その結果をどう受け止め、次にどう活かすかです。

さて、息つく間もなく都内巡りの事前学習が始まりましたね。今日は、この行事、そして普段の生活における「心のもち方」について、少し立ち止まって考えてほしいと思います。

過去の学年だよりでも何度か触れてきましたが、一つの行事が形になるまでには、多くの人の手がかかっています。当日の運営だけでなく、細かいルールの決定やそのための準備など、表には見えにくい部分で汗を流している人が必ずいます。そういった働きを「やってくれて当たり前」と思っていないですか？想像力を働かせてみてください。君たちが何気なく過ごしているその瞬間に、見えないところで誰かが動いてくれています。そのことに気づける「感性」を持ってほしいのです。

私自身、歳を重ねて痛感したことがあります。それは、自分一人で何かを成し遂げることは、非常に苦しく難しいということです。だからこそ、他者への「感謝の気持ち」をもつことが何より大切なのです。そして、思っただけではなく、その気持ちをしっかりと言葉にして伝えられる人になってほしいと思っています。

これは学校だけの話ではありません。私たちの社会も、多くの人の仕事で成り立っています。直接自分に関係がないように思えても、誰かの仕事が、回り回って自分たちの生活を支えています。多くの人が、自分にはできない何かをやってくれています。

大人は労働に対する対価がある、ということを感じるかもしれません。しかし大人であっても、お金を払っているからやってもらって当たり前、ということではありません。働く側も、お金をもらっているから何でもやるというわけではありませんよね。

恥ずかしながら、本当の意味でそう思うようになったのはいい年齢になってからです。それまでは上辺だけの理解だったし、心の底からそう思っていなかったように感じます。

皆さんは私と違い、若いうちに自分にはできない何かをやっている、そういう人たちに心から感謝の気持ちをもてる人になってほしいと思います。そういう気持ちを素直にもてる人が増えていったならば、きっとこの学年もよりよいものになっていくだろうと思います。今回の都内巡りに向けての学習だけでなく、普段の生活が、皆さんの「心の成長」のきっかけになることを期待しています。

来週以降の予定！

	1校時	2校時	3校時	4校時	給食	5校時	6校時	備 考	下校予定時刻
24日(月)	振替休日								
25日(火)	道	②	③	④	○	⑤	⑥	小中あいさつ 月曜時程 全校朝礼 RSタイム	15:50
26日(水)	①	②	③	④	○	⑤	/	小中あいさつ 校内研修会 部活再登校 16:00~	14:50
27日(木)	①	②	③	④	○	⑤	総	小中あいさつ 第3回英検受付 RSタイム	15:50
28日(金)	①	②	③	④	○	⑤	⑥		15:50

保護者の皆様へ ~ご協力ありがとうございます~

日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。
先日、生徒の皆さんを通じて都内巡りの参加確認票をお配りしました。提出は、
12月1日(月)までとなっておりますので、ご協力をお願いいたします。

